

関係者各位

プランクトン検鏡結果のお知らせ

本日、午前9時から浦ノ内湾のプランクトン調査を実施しましたので、結果をお知らせします。

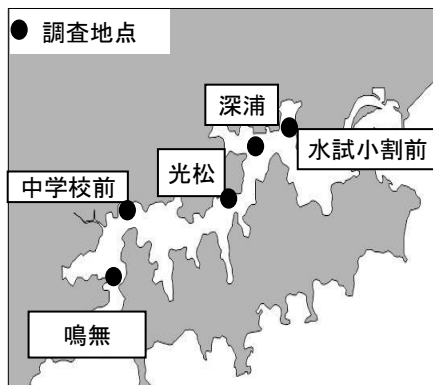
検鏡の結果、魚類に対して有害なカレニア・ミキモトイが最高で84cells/mL、シャットネラ属が最高で9,000cells/mL確認されました。シャットネラ属は浦ノ内湾全域で確認され、漁業被害が想定される細胞密度を超えていますので、十分注意してください。調査時点では、深浦付近で赤潮を形成しており、今後、潮流等で拡大する恐れがあります。

海や養殖魚の状態に応じて、餌止めなどの慎重な養殖管理をお願いします。

海や養殖魚の状態に不安や変化を感じた時は、良く洗ったペットボトルに海水を汲むなどして、水産試験場か中央漁業指導所まで連絡してください。

プランクトン(cells/mL)

	水深	カレニア・ミキモトイ	シャットネラ属
深浦	0m	0	2
	1m	0	9,000
鳴無	1m	6	230
	4m	11	151
	9m	0	10
中学校前	1m	3	930
	5m	2	157
	12m	0	16
光松	1m	84	198
	5m	0	11
	17m	0	2
水試小割前	1m	0	210
	5m	0	15
	9m	0	1



漁業被害が想定される細胞密度

- ・カレニア・ミキモトイ: 数百～数千cells/mL (魚類等のへい死)
- ・シャットネラ属: 10～100cells/mL以上 (魚類へい死)

「環境調査結果のお知らせ」はホームページでもご覧いただけます。

<https://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/040409/akashiojoho.html>